

中田鶴莊

ながだ

漢詩人。文政五年六月（一八二二年）六月廿一日加賀國生れ（一八六一）。

譯書『蘇普物語』、『字小編』。外國語學校在學中の昭治九年、外務省の通譯見習官として用せられ、北京ハム使館書記官となる。また外語校長渡部謙譯『通譯伊蘇普物語』や『北京語』の翻譯する依頼を受け、『北京伊蘇普物語』（昭治十九年刊）を出版（油印本『譯伊蘇普論』（昭和二十一年刊））。その後大臣秘書官、政務局長等歴任。二十一年辭して實業界に入り、吉河鑄業株式會社理事等數社の重役となる。